

第 7 章 コントロールファイル

各レッスンは、つぎのコントロールファイルに記述されたコマンドに基づいて進められます。このファイルを書き直すことによって、レッスンの例文を追加したり、説明文の内容を変更することができます。

Lesson 1	→	GUIDE_1.CNT
Lesson 2	→	GUIDE_2.CNT
Lesson 3	→	GUIDE_3.CNT
Lesson 4	→	GUIDE_4.CNT
Lesson 5	→	GUIDE_5.CNT
Lesson 6	→	GUIDE_6.CNT
マウスの練習	→	GUIDE_M.CNT

1 キー入力練習のコマンド

キー入力練習は、つぎのコマンドを使用します。コマンドは必ず大文字で、最初に「#」を入力します。

CLEAR P1

P1 = 0 : 全面クリア

1 : 説明文表示画面クリア

7 : 文章入力画面 (キーボード無し) 文字列クリア

WINDOW P1

P1 = 0 : レッスンタイトル表示

1 : キーボード表示

2 : 説明エリア枠表示

7 : 文章入力練習画面描画

WRITE

P1 P2 P3 P4 

P1 : 文字列表示桁 (1~80)

P2 : 文字列表示行 (1~25)

P3 : 表示する文字列の属性 (エスケープシーケンスの属性コード)

P4 : 表示する文字列

WAIT

P1 P2 P3 P4 

リターンキーが押されると次の練習ステップへ、ESC キーが押されると練習を中断してメニュー画面に戻ります。

P1 : 文字列表示桁 (1~80)

P2 : 文字列表示行 (1~25)

P3 : 表示する文字列の属性 (エスケープシーケンスの属性コード)

P4 : 表示する文字列

D_KEY

P1 

キーボード表示のキーを赤色で表示します。

P1 : キーコード (4 桁で表示して下さい。例 : 003E)

R_KEY

P1 

強調表示したキーの表示を元の灰色に戻します。

P1 : キーコード (4 桁で表示して下さい。例 : 003E)

END

レッスンを終了します。

STOP

レッスンを中断するかどうか確認します（レッスン1、2で使用）。

LESSON

P1 P2 P3 P4

文章入力練習を行います。

P1 = 0 : 説明文表示

1 : 課題文表示

P2 : (P1 = 0の時) 表示桁

(P1 = 1の時) 練習入力位置 (桁)

P3 : (P1 = 0の時) 表示行

(P1 = 1の時) 練習入力位置 (行)。課題文は1行上に表示されます。

P4 : 表示する文字列

FEP P1

P1 = 0 : ATOK を OFF にします。

1 : ATOK を起動します (ローマ字入力。エコーライン入力)

C WAIT

P1 P2 P3 P4

リターンキーを押すと次の練習ステップへ、ESCキーが押されるとコマンドメニューをオープンします。

P1 : 文字列表示桁 (1~80)

P2 : 文字列表示行 (1~25)

P3 : 表示する文字列の属性 (エスケープシーケンスの属性コード)

P4 : 表示する文字列

2 マウス操作練習のコマンド

マウス操作の練習は、つぎのコマンドを使用します。

キー入力練習と同様に、コマンドは大文字で入力し、先頭に「#」を入力します。

CLEAR P1

P1 = 0 : 全画面クリア

1 : タイトル以外の画面クリア

2 : 説明エリアクリア

3 : 練習エリアクリア

WINDOW P1

P1 = 0 : レッスンタイトル表示

1 : マウスメニュー「終了」表示

2 : 説明エリア枠表示

7 : マウスメニュー「次頁」「前頁」表示

WRITE

P1 P2 P3 P4

P1 : 文字列表示桁 (1~80)

P2 : 文字列表示行 (1~25)

P3 : 表示する文字列の属性 (エスケープシーケンスの属性コード)

P4 : 表示する文字列

WAIT 

P1 P2 P3 P4 

リターンキーが押されると次の練習ステップへ、ESCキーが押されると練習を中断してメニュー画面に戻ります。

P1：文字列表示桁（1～80）

P2：文字列表示行（1～25）

P3：表示する文字列の属性（エスケープシーケンスの属性コード）

P4：表示する文字列

M_WAIT

マウスメニューの「終了」を左クリックすると、マウスの練習を終了してメニュー画面に戻ります。

「次頁」「前頁」を左クリックすると、1ステップずつ前進・後退します。

END

レッスンを終了します。

LABEL

「前頁」メニューで前のステップに戻る場合に、このコマンドのところからレッスンを再開します。

各練習ステップの最初に記述します。